



残すため、
設などを紹介します。
んか。

究極のエコ！？ 昔の暮らしから学ぶ

北海道開拓の村では、明治・大正期の建造物が復元され、当時の生活ぶりを垣間見ることができます。

自然とうまく共存し、自然の恵みやモノを大切にしていた先人たちの知恵は、「エコ」の概念がなくても、美しいふるさとを私たちに残してくれました。

今の時代を生きる私たちに、当時と全く同じ生活をすることはできませんが、毎日の生活を見直すヒントが隠されているはずです。

区民にとってはおなじみの施設ではありますが、「エコ」という視点で訪れると、新たな発見があるかもしれません。



光や風を取り込むための大きな窓、効率よく暖房を使えるよう間仕切りで広さを変えられる部屋のつくり。昔の家には工夫がたくさんありました。

クーポン クーポン

**あつeco
クーポン**

施設を訪れて
もっとエコな
あつべつを知ろう！

クーポン



エコな馬車鉄道が走る、のどかな村内



秋のふるさとまつり開催
9月15日(土)～17日(祝)

かつて農村地域で行われていた秋の収穫祭を再現したむらの秋まつりです。子ども相撲、露店、農作物の試食・販売など、楽しいイベントが盛りだくさん！

厚別町小野幌 50-1 ☎898-2692

開村時間 9時～17時 (10月～4月は16時30分まで)
※入場は閉村30分前まで

定休日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
※5月～9月は無休

入場料 一般830円、高校・大学生610円、
中学生以下・65歳以上無料
※12月～3月の入場料は異なります。

札幌市のごみ処理施設が厚別区にあります ご存じですか？ 山本処理場

燃やせるごみの焼却灰や燃やせないごみなどの埋め立て処理が行われています。

また、一般家庭から収集した枝・葉・草を破碎し、発酵させて堆肥(土壌改良材)へ資源化する試験も行われています。この堆肥は、埋め立て地の景観向上のために栽培されている菜の花畑の土壌作りにも使用されています。

※山本処理場の一般見学は行っていません。菜の花畑は来年6月頃の開花時期に合わせて、一般公開を行う予定です。



美しい花が広がる菜の花畑
枝・葉・草をかき混ぜる作業

お問い合わせ

<枝・葉・草の資源化に関すること> 環境局施設管理課 ☎211-2922

<菜の花畑公開に関すること> 環境局企画課 ☎211-2912